



一般社団法人

日本車いすカーリング協会

(JWCA)

第15回日本車いすカーリング選手権大会 取材のご案内

- ◎ **日時**：2019年5月24日（金）～26日（日）
 - 24日：公式練習・チームミーティング・開会式・競技（予選）
 - 25日：競技（予選）
 - 26日：競技（決勝トーナメント・表彰式・閉会式）
- ◎ **場所**：みちぎんドリームスタジアム（青森市スポーツ会館）カーリングホール
青森県青森市合浦1-13-1
TEL：017-765-6200 FAX：017-765-6202
- ◎ **主催**：公益社団法人 日本カーリング協会
- ◎ **共催**：一般社団法人 日本車いすカーリング協会

「第15回日本車いすカーリング選手権大会」を2019年5月24日（金）～26日（日）までの3日間、みちぎんドリームスタジアム（青森市スポーツ会館）カーリングホールで開催します。

本大会は、国内におけるチームNo.1を決めるための、国内最高峰の大会であり、北海道ブロックから3チーム、本州ブロックから3チームが出場致します。

注目すべきは、これまで第10回大会（札幌市）、第11回大会（軽井沢町）と2度優勝しながらも、2度の地元開催大会（第5回と第12回）では優勝を逃している“青森チェア”が、3度目の正直となり、地元での初優勝を飾ることができるか、というところ。

そのほか、古豪の“チーム長野”が連覇をはたすか、はたまた、“北見フリース”の振り返りか、さらには、2018 日本代表 2 名を擁する新進気鋭の若手チーム“札幌ブレイブス”が、前大会最下位から、どこまで上位に食い込むか、というところになります。

取材を希望される方は、別紙「取材申請書」に必要事項を記入し、eメール：jwc@jwca-est-2017.org、Fax: 03-6229-5420 宛に（FAXの場合は5月22日までに）申請をお願いいたします。

※大会の最新情報については、（一社）日本車いすカーリング協会のfacebook（<https://www.facebook.com/Japan.Wheelchair.Curling.A/>）をご覧ください。

<お問合せ・取材申請書送付先>

一般社団法人 日本車いすカーリング協会（事務局）

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル4階

日本財団パラリンピックサポートセンター内

Email：jwc@jwca-est-2017.org / TEL：090-9268-3148 /

FAX：03-6229-5420

（担当：坂本／直通：090-2879-0244）



<出場チーム紹介（あいうえお順）>

（〔チーム名〕〔ブロック／活動地／前大会順位／注目ポイント〕）

〔青森チェア〕（本州／青森市／3位／2014・2015 優勝、2015 日本代表）

- ・フォース／ 畑山 勇（ハタケヤマ イサム）
- ・サード／ 松橋 春雄（マツハシ ハルオ）
- ・セカンド／ 畑山 けい子（ハタヤマ ケイコ）
- ・リード／ 福土 茂由（フクシ シゲヨシ）
- ・リザーブ／ 赤坂 晃雪（アカサカ ミツユキ）
- ・コーチ／ 石田 順一（イシダ ジュンイチ）
- ・スタッフ／ 西野 健勝（ニシノ ケンショウ）

〔ease 埼玉〕（本州／軽井沢町／5位／パラリンピアン（中島・小川）2名を擁する）

- ・フォース／ 中島 洋治（ナカジマ ヨウジ）
- ・サード／ 小川 亜希（オガワ アキ）
- ・セカンド／ 櫻井 雄太（サクライ ユウタ）
- ・リード／ 室 陽子（ムロ ヨウコ）
- ・コーチ／ 飯野 明子（イイノ アキコ）

〔北見フリーグス〕（北海道／北見市／準優勝／2016・2017 優勝、2014・2016 日本代表）

- ・フォース／ 坂田谷 隆（サカタヤ タカシ）
- ・サード／ 柏原 一大（カシワバラ カズヒロ）
- ・セカンド／ 岩田 勉（イワタ ツトム）
- ・リード／ 松田 華奈（マツダ カナ）
- ・コーチ／ 小林 勉（コバヤシ ツトム）

〔札幌ブレイブス〕（北海道／札幌市／6位／2018 日本代表2名（高橋・赤澤）を擁する）

- ・フォース／ 戸田 雄也（トダ ユウヤ）
- ・サード／ 赤澤 翼（アカザワ ヨク）
- ・セカンド／ 高橋 宏美（タカハシ ヒロミ）
- ・リード／ 有馬 秀一（アリマ シュウイチ）
- ・コーチ／ 五十嵐 衿子（イガラシ エリコ）

〔チーム札幌〕（北海道／札幌市／一／札幌市、土幌町、旭川市在住者による道内広域連合チーム）

- ・フォース／ 本間 篤史（ホンマ アツシ）
- ・サード／ 高橋 正樹（タカハシ マサキ）
- ・セカンド／ 加藤 義隆（カトウ ヨシタカ）
- ・リード／ 坂口 陽子（サカグチ ヨウコ）
- ・リザーブ／ 麻生 早苗（アソウ サナエ）
- ・コーチ／ 竹島 一美（タケシマ カズミ）
- ・スタッフ／ 下間 はるみ（シモマ ハルミ）

〔チーム長野〕（本州／軽井沢町／優勝／パラリンピアン（市川・斉藤）2名、

2018 日本代表2名（和智・斉藤）を擁する、優勝9回を誇る古豪）

- ・フォース／ 和智 浩（ワチ ヒロシ）
- ・サード／ 斉藤 あや子（サイトウ アヤコ）
- ・セカンド／ 岩澤 代志子（イワサワ ヨシコ）
- ・リード／ 大崎 浩明（オオサキ ヒロアキ）
- ・リザーブ／ 市川 勝男（イチカワ カツオ）
- ・コーチ／ 土屋 彰（ツチヤ アキラ）
- ・スタッフ／ 土屋 志保（ツチヤ シホ）



第15回 日本車いすカーリング選手権大会 開 催 要 項

- 主 催 公益社団法人 日本カーリング協会
- 共 催 一般社団法人 日本車いすカーリング協会
- 主 管 公益社団法人日本カーリング協会競技委員会
第15回日本車いすカーリング選手権大会実行委員会
- 後 援 (公財) 青森県スポーツ協会、青森市、(一財) 青森市体育協会
(予 定) (福) 青森県社会福祉協議会、(福) 青森市社会福祉協議会、
(一財) 青森県身体障害者福祉協会
東奥日報社、デーリー東北新聞社、陸奥新報社、
NHK青森放送局、青森放送、青森テレビ、青森朝日放送、
エフエム青森、青森ケーブルテレビ、他
- 協 賛 大塚製薬株式会社 花王株式会社
- 協 力 スポーツネット青森、東北ブロックカーリング協議会、青森県カーリング協会
- 日 程 2019年5月24日(金)～26日(日)
24日：公式練習・チームミーティング・開会式・競技(予選)
25日：競技(予選)
26日：競技(決勝トーナメント・表彰式・閉会式)
- 会 場 みちぎんどリームスタジアム(青森市スポーツ会館)カーリングホール
青森県青森市合浦1-13-1
TEL：017-765-6200 FAX：017-765-6202
- 参加チーム 6チーム(北海道ブロック：3 本州ブロック：3)
- 出場資格 本年度の(公社)日本カーリング協会競技者登録をしている選手のみで編成され、
(一社)日本車いすカーリング協会にて選抜若しくは推薦されたチームであること。
コーチは(公財)日本スポーツ協会公認カーリング指導員資格(もしくは同等資格)
を有することが望ましい。
- 参加申込 **2019年5月7日(火)13時まで**に別紙出場申込書を**指定の申し込み専用e-mail
アドレスもしくはFAXで提出すること。**
**申込用紙には必要事項をすべて記入して下さい。不備がある場合は申し込みを受理
しません。** 尚、申し込み後の出場辞退は認めません。
今大会に必要な提出書類は全て下記へお願いします。

申し込み専用e-mailアドレス：jwca.moushikomi@jwca-est-2017.org
申し込みFAX番号： 03-6229-5420



- 参 加 費 1チーム 30,000円
大会申込確認後、各チームに支払方法をお知らせいたします。
参加費の返金は如何なる場合も行いません。
- 競 技 規 則 (公社)日本カーリング協会競技規則(2018.11 版)を適用する。
- 競 技 方 式 予選:6チームによる総当り(リーグ戦)
決勝:上位3チームによる決勝トーナメント
※予選リーグ及び決勝トーナメントは8エンド(シンキング時間38分)とする。
※詳細については審判長通達およびチームミーティングで説明する。
※予選リーグの抽選は、審判長立会いの下、事前に事務局において行う。
※デリバリースティックヘッドは2018年パラリンピックで使用を認められた物のみの使用を認める。(別紙参照)
- ユニフォーム 日本カーリング協会競技規則「C3. ユニフォーム・用具(P42~P44 参照)及びJCA ドレスコード(P83 参照)」、「JCA 競技者ユニフォーム規定《2018年10月改定 Ver2~JCA競技委員会~》」に準ずること。
- チ ャ ム 名 本大会にはJCA競技者ユニフォーム規定「C. チーム名」中の使用できるチーム名は適用しないが、カーリングのチーム名として相応しくない場合は変更を求める場合がある。また、スコア表示等に使用するチーム名は、所属地域名等により表示をする(例~登録チーム名:関西チェアカーリングクラブ⇒表示チーム名:関西)。
- 表 彰 優勝チームには優勝杯を授与し、第3位まで表彰する。
- 静止画及び動画撮影に関する同意
本大会期間中において(公社)日本カーリング協会及び(一社)日本車いすカーリング協会(以下、JCA等という。)、又はJCA等の依頼により、静止画及び動画を撮影する。撮影された画像(静止画・動画)の使用権については、JCA等が行う大会等の告知に順ずる機会・広報活動に順ずる機会・映像製作&放映機会の使用に限り、JCA等有することに同意し、肖像権等、個人の権利主張は行わないことを承諾した上で参加申し込みをすること。
本大会の一部の試合についてインターネットライブ配信を実施する予定です。
- 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用されます。
競技者に未成年者がいる場合は、保護者の同意書を提出すること。
- 開会式、閉会式は、全てのチームの出席で開催します。
- 大会に関する質問は下記まで問い合わせください。

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル 4 階
日本財団パラリンピックサポートセンター内
(一社)日本車いすカーリング協会 事務局 坂本剛志
TEL: 090-9268-3148 090-2879-0244 (担当者直通)
FAX: 03-6229-5420 (他団体との共用のため、紙面に当団体名を明記のこと)
E-mail: jwc@jwca-est-2017.org



■事務局 〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育館内
(公社)日本カーリング協会 事務局長 倉本憲男
TEL : 03-3481-2525 FAX : 03-3481-2526
E-mail : info@curling.or.jp

(5月22日(水)より)
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号
Japan Sport Olympic Square 5階
(公社)日本カーリング協会 事務局長 倉本憲男
TEL : 03-5843-0371 FAX : 03-5843-0372

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル4階
日本財団パラリンピックサポートセンター内
(一社)日本車いすカーリング協会 事務局 坂本剛志
TEL : 090-9268-3148 090-2879-0244 (担当者直通)
FAX : 03-6229-5420 (他団体との共用のため、紙面に当団体名を明記のこと)
E-mail : jwc@jwca-est-2017.org

■大会事務局 〒030-0812 青森市堤町2-1-1 株式会社 協同 内
第15回日本車いすカーリング選手権大会実行委員会
青森県カーリング協会 事務局長 日下 稔
Tel : 017-777-4191 FAX : 017-773-2085
E-mail : aomori.ca@gmail.com

Current Approved Head Assemblies

The following Approved Head Assemblies were used during the 2017 World Wheelchair Curling Championship and will be allowed to be used during the 2017/18 season in WCF controlled Wheelchair Curling events, including the 2018 Paralympic Winter Games.

The Extender



GTX



GTX v2





Not publicly available but also registered from the WWhCC 2017 are the following two head assemblies. They will also be allowed to be used in the upcoming Paralympic Winter Games 2018.

USA Head



Russian Head



Wheelchair Curling Policy

This document outlines supplementary policies for wheelchair curling as mentioned in the "Rules of Curling". It is the responsibility of each player and coach to ensure that these policies are met.

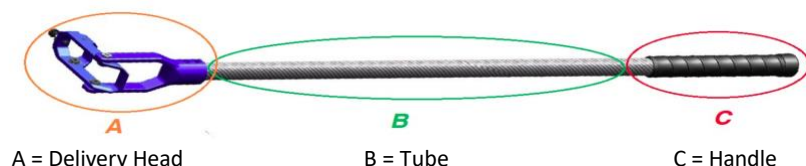
DELIVERY STICKS

The World Curling Federation (WCF) will not conduct a certification process nor an official approval process for delivery sticks in wheelchair curling. The WCF will offer annual consultation services to provide advice on a product's conformation to the standards. A sample product needs to be received by the WCF prior to May 31st. Feedback and advice will be completed by 31 July. A fee may apply.

Delivery Stick Standards

The delivery stick shall not convey any mechanical advantage other than acting as an extension of the arm/hand. Mechanical advantage is defined as the amplification of a force. Examples that can exert such a force are, but not limited to springs and pistons.

This diagram describes the terminology of a delivery stick.



The delivery stick must also abide by the following:

- It cannot contain any part that automatically aims or assists in aiming the stone.
- It cannot contain any part that adjusts the weight/speed of the stone.
- The overall length of the delivery stick must be no greater than 2.45m/8 feet. This measurement is taken when the stick is lying on a horizontal plane. It is defined as the distance from the furthest point on the handle to the outstretched end of the delivery head.
- The tube must be hollow and static in length throughout the delivery. However, adjustment of tube length is allowed between shots.
- Customisation of the handle, tube and delivery head are allowed if they fall within the "Wheelchair Curling Policy". Examples include tape, velcro and silicon.
- If the delivery stick conforms to the standards given it does not matter where the force is applied to the stone handle.
- Throughout the delivery movement a fixed connection must occur between the athlete through the handle, tube and delivery head.

Please further note from the "Rules of Curling":

Rule 10 (c): "Teams must not use electronic communication equipment, or any device to modify the voice during a game. With the exception of stopwatches that are limited to providing 'time' data only, the use of electronic devices during the games, which provide information to players on the field of play, are forbidden".

Delivery Stick Penalties

The penalty for using a delivery stick in WCF competition games or practices, that does not conform to standards for Competition Equipment established by the WCF:

- First team offence during a competition: the player is disqualified from the competition and the team forfeits the game.
- Second team offence during a competition: the team is disqualified from the competition and all players are not permitted to play in WCF competitions for a 12-month period (365 days).

All teams will be allowed a maximum of eight delivery sticks within the field of play and any player can use any of those eight sticks at any time. A player may not change one of the eight delivery sticks during a game, or during / after a pre-game practice, unless the Chief Umpire grants special permission. Permission will be granted if the tube, handle or delivery head are damaged in an accidental manner. Penalty: If a change is made without permission, the team will forfeit the game. If you alternate a player during a game you may replace a maximum of two delivery sticks.



第15回 日本車いすカーリング選手権大会
出場チーム

ブロック	番号	チーム	略称
北海道	④	チーム札幌	チ札幌
	⑥	札幌ブレイブス	札幌ブ
	③	北見フリーグス	北見
本州	⑤	青森チェア	青森
	②	チーム長野	長野
	①	ease埼玉	埼玉

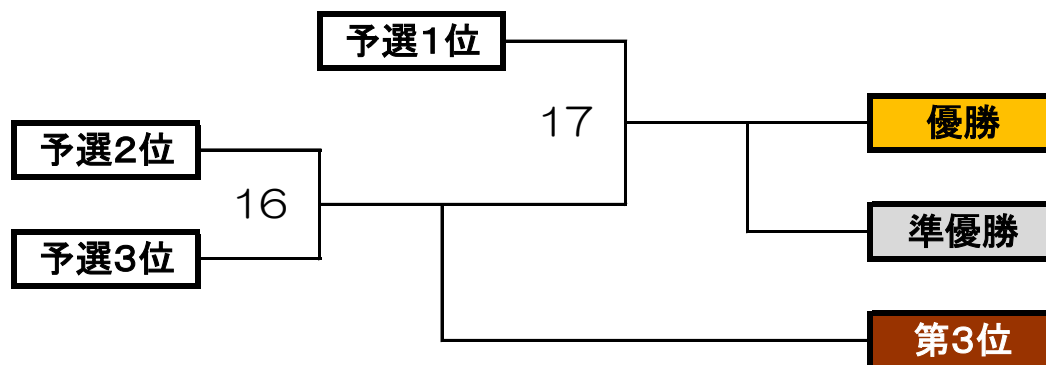


第15回 日本車いすカーリング選手権大会 競技方法

予選

番号	チーム	所属協会	埼玉	長野	北見	札幌	青森	札幌ブ
①	ease埼玉			6	11	7	14	1
②	チーム長野				13	12	2	8
③	北見フリーグス					3	9	5
④	チーム札幌						4	15
⑤	青森チェア							10
⑥	札幌ブレイブス							

決勝トーナメント





第15回 日本車いすカーリング選手権大会 タイムスケジュール

5月24日(金)

	時間	Aシート	Bシート	Cシート	Dシート
受付	8:30 ~ 9:30	1階ロビー			
公式練習1	9:00 ~ 9:43	本州3チーム(各シート10分、シート移動1分)			
公式練習2	9:50 ~ 10:33	北海道3チーム(各シート10分、シート移動1分)			
	11:00 ~ 11:30	チームミーティング(1階会議室)			
	11:30 ~ 11:50	開会式(1階会議室)			
予選1	13:30 ~ 14:00	試合前練習=各チーム8分+LSD2投			
	14:00 ~ 16:30		1 埼玉 - 札幌ブ	2 長野 - 青森	3 北見 - 札幌
		アイスメイク			
予選2	18:00 ~ 18:30	試合前練習=各チーム8分+LSD2投			
	18:30 ~ 21:00		4 札幌 - 青森	5 北見 - 札幌ブ	6 長野 - 埼玉

5月25日(土)

予選3	9:00 ~ 9:30	試合前練習=各チーム8分+LSD2投			
	9:30 ~ 12:00	7 埼玉 - 札幌	8 札幌ブ - 長野		9 青森 - 北見
		アイスメイク			
予選4	13:30 ~ 14:00	試合前練習=各チーム8分+LSD2投			
	14:00 ~ 16:30	10 札幌ブ - 青森	11 北見 - 埼玉	12 札幌 - 長野	
		アイスメイク			
予選5	18:00 ~ 18:30	試合前練習=各チーム8分+LSD2投			
	18:30 ~ 21:00	13 長野 - 北見		14 青森 - 埼玉	15 札幌 - 札幌ブ

5月26日(日)

準決勝	9:10 ~ 9:30	試合前練習=各チーム8分			
	9:30 ~ 12:00	予選1位練習 (10~11時)		16 予選2位 - 予選3位	
		アイスメイク			
決勝	13:40 ~ 14:00	試合前練習=各チーム8分			
	14:00 ~ 16:30		17 予選1位 - 準決勝者		
	決勝戦終了後	表彰式・閉会式(オンアイス)			



第15回 日本車いすカーリング選手権大会

出場チームの公式練習について

次のとおり公式練習の時間帯を割り当てます。指示に従い時間厳守で使用してください。

練習時間は1シート当たり10分で、4シート合計40分です。

会場での指示によりシートを移動してください。(A→B→C→D→A…、シートの移動時間は1分間)

5月24日(金) (練習開始シート)

時間	Aシート	Bシート	Cシート	Dシート
9:00～9:43		青森チェア	チーム長野	ease埼玉
9:43～9:50	アイスクリーニング(モップ)・練習チーム入れ替え			
9:50～10:33		チーム札幌	札幌ブレイブス	北見フリーグス